

県内の景気動向

県内景況引き続き厳しい状況

売上・採算で悪化回答7割超える

1998.3

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は398社
- 回答企業の業種別内訳
製造業198社・建設業41社・卸売業46社・小売業58社・サービス業55社

概況

4月の調査結果（3月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で悪化となった。

業種別でみると、製造業は、全項目で悪化の動き。建設業は業況・資金繰りで悪化の動き。卸売業は、全項目で大きくD I値を下げた。小売業は採算を除いて悪化の動き。特に売上は大きくD I値を下げた。サービス業は全項目で僅かながら改善の動きとなった。

3カ月先の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想となっはいるが、各項目ともD I値でマイナス50前後となっていることから今後も厳しい状況が続くと見込まれる。

今回の調査結果では全産業ベースにおいて売上・採算の両項目で悪化回答が7割を超え、資金繰りを除いてD I値では、各項目ともマイナス60を超えるという厳しい結果となった。業種的にみると、情報サービスが良化したためサービス業は全体としては若干の改善となるも、小売業においては悪化回答が増加したこともさることながら良化回答をした企業は1社もないという厳しい状況となった。

業況

製造業では前月良化がみられた「一般機械」でD I値を下げた他、「織物」「窯業・土石」「金属」「精密機械」で大きくD I値を下げ悪化の動き。建設業では「建築」で悪化の動き。卸売業は「青果物卸」でマイナスD I値解消となるも「衣服卸」「飲食料卸」で大きくD I値を下げた。小売業は全体的にマイナスD I値高く、特に「衣料品販売」「家電品販売」「家具・建具販売」で大きくD I値を下げた。サービス業は「情報サービス」がプラスD I値に転化し改善となるも「タクシー」「運送」でD I値を下げ悪化の動きとなる。

売上

製造業は全体的にマイナスD I値高く、特に「酒造」「織物」「金属」「輸送用機器」「精密機器」で悪化の動き。建設業は「土木」「建築」ともにマイナスD I値高いながら若干の改善となる。卸売業は「青果物卸」がプラスD I値に転化するも「衣服卸」「飲食料卸」「機械器具卸」で大きくD I値を下げた。小売業は全体的にマイナスD I値高く、「衣料品販売」「飲食料販売」「家具・建具販売」で大きくD I値を下げた。サービス業は「情報サービス」で改善となるも「タクシー」「運送」でD I値を下げ悪化の動きとなる。

採算

製造業は全体的にマイナスD I値高く、特に「織物」「縫製」「金属」「一般機械」「電気機器」「精密機器」で大きくD I値を下げ悪化の動き。建設業は「建築」で若干の改善となる。卸売業は「青果物卸」を除いてマイナスD I値高く、「衣服卸」「飲食料卸」「機械器具卸」で悪化となる。小売業は「中小スーパー」を除いてマイナスD I値高く、「衣料品販売」「家電品販売」「家具・建具販売」で悪化となっている。サービス業は「情報サービス」でマイナスD I値解消となるも「タクシー」「運送」でD I値を下げた。

資金繰

製造業では前月良化がみられた「一般機械」でD I値を下げた他、「織物」「縫製」「印刷」「金属」「電気機器」が大きくD I値を下げ悪化の動き。建設業は「土木」で悪化の動き。卸売業は「青果物卸」でマイナスD I値解消となるも「飲食料卸」「建築材料卸」で大きくD I値を下げ悪化となる。小売業は「家電品販売」「家具・建具販売」で大きくD I値を下げ悪化の動き。サービス業は「情報サービス」「自動車整備」で改善となるも「運送」で大きくD I値を下げた。